

環境教育及び情報公開

環境教育を通じて、従業員一人ひとりが地球環境問題への関心を高めるとともに、環境保全活動の重要性を理解し、環境を考慮した事業活動を行うように取り組んでいます。

また、地域社会の皆様とのコミュニケーションやイベントへの参加などを通して、環境情報の提供も積極的に行っています。

01 従業員の環境教育・啓発

スズキでは、従業員一人ひとりの業務内容や立場に合わせた階層別教育を実施するとともに、環境取り組み推進に必要な有資格者の育成を行っています。また、環境保全活動をグローバルに展開するため、海外研修生を受け入れて、環境教育を行っています。

●階層別教育

従業員育成プログラムの一環として、新入社員教育にスズキの環境理念や環境方針、環境課題、エコドライブ推進などの基本的な環境教育を取り入れており、新入社員の環境への意識改革を行っています。また、業務に合わせた職能別環境教育、管理者等への環境内部監査員教育なども行っています。特に工場では、環境事故などを未然に防ぐために、環境上重要な工程の作業員への教育を中心に、工場新入社員への導入教育、役職者教育、そして工場全体教育などを計350回実施しました。

●有資格者の育成

有資格者育成にも積極的に取り組んでおり、公害防止管理者194名、エネルギー管理士26名、環境内部監査員677名を育成しました。

●海外研修生

2008年度、工場管理、生産技術、設計担当者及び責任者を対象に、海外研修生を345名受け入れ、「環境方針」「廃棄物の分別」「省エネ対策」等の環境教育を実施して、環境保全活動の海外への展開を図っています。

海外工場での環境教育取り組み (タイ:タイズスキモーター社)

環境法規などに対するコンプライアンスを確実にするために、35名で構成された環境教育委員会を組織しました。当委員会では、国の環境庁や県の環境局による環境汚染に対する「国策説明」「活動要請」の外部講習を受講し、従業員向けに内部講習を行っています。

今年は新人への環境教育も計画しています。

02 環境情報の公開

●地域交流会

地域住民の方々との交流会を定期的の実施してご意見を承り、改善活動につなげています。2008年度は地域交流会を6工場で12回(夏まつり又は秋まつりの開催を含む)開催しました。また、工場見学については6工場で894回実施しました。



工場地域交流会

トピックス

TOPICS

●スズキ夏まつり

2008年度夏まつり(本社)では、スズキの環境取り組みや家庭で出来るCO2削減事例 そしてエコドライブについて、地域周辺の皆様にご紹介するとともに、小さなお子様にはCO2削減をテーマとした環境紙芝居を行い、楽しみながら交流を深めました。



●環境イベントへの参加

2008年度は以下の環境イベントに参加しました。

行事名	開催日	場所	主催・共催
エコカーワールド2008 神戸	2008年5月17日～18日	神戸メリケンパーク	環境省、神戸市他
エコカーワールド2008 横浜	2008年6月7日～8日	横浜赤レンガ倉庫	環境省、横浜市他
北海道洞爺湖サミット 国際メディアセンター「環境ショーケース」出展	2008年7月5日～10日	北海道虻田郡留寿都村	経済産業省・環境省他、JHFC(水素・燃料電池実証プロジェクト)
第24回奈良モーターフェア「エコなクルマ大集合」	2008年10月4日～5日	奈良競輪場 駐車場	奈良自動車販売店協会 奈良テレビ放送
2008SUPER GT第9戦コラボ試乗会	2008年11月8日～9日	富士スピードウェイ	JHFC (水素・燃料電池実証プロジェクト)
第6回しずおか環境・森林フェア	2008年11月14日～16日	ツインメッセ静岡	静岡県他
エコ・エネルギースクール	2008年12月5日～ 2009年1月30日	浜松城北工業高校他 静岡県内高校	静岡県、静岡県地球温暖化防止活動センター



北海道洞爺湖サミット



第24回奈良モーターフェア



第6回しずおか環境・森林フェア